

令和4年度 事業経過報告

理事長 畑 和子

“ま と め”

ひとり親家庭の念願だった「母子家庭の母及び父子家庭の父の就労に関する特別措置法」が平成25年3月に施行されたのをはじめ「子どもの貧困対策計画」が策定されるなどひとり親と子どもをとりまく施策は着実に進展しています。

道費補助金は今年度も昨年度と同額で決算出来ました。

道の補助事業としてひとり親家庭等高等職業訓練促進資金貸付事業も、若いひとり親家庭の申し込みが年々増えていますが、母子会加入に中々繋がらないのが悩みです。

ひとり親家庭が子育てできる清掃事業は、職員を募集していますが、中々求職者がなく苦勞しています。少ない人数の中スタッフ一同が協力し合って清掃に励んでいます。

道立病院院内保育所は、長い歴史を持った院内保育所管理業務も一か所になりました。

道央圏域の母子家庭等就業・自立支援センター事業は、道と室蘭市から受託。こちらもコロナウイルスに悩まされながら、広範囲な地域を巡回、特別相談等で訪問し、就労に結び付くように努めてきました。

活動拠点であります母子福祉センターは、健全な運営、管理に努力してきましたが改築26年を経過し、外壁の大規模補修など様々な資材や光熱水費の高騰も続いており補修費の捻出に悩まされています、道内事業者等事業継続緊急支援金を2度いただきました。

自主事業である新千歳空港カフェテラスBorenは、新型コロナウイルスの影響をまともに受け大変な時期を過ごしていましたが、感染が落ち着き、外国からの観光客の受け入れで大分戻ってきています。

頒布事業の一環とするホームロールは、3月より値上げということで皆さん買いためをなさり2月は大変な売り上げになりました。この影響で5年度は激減するのでないかと心配しています。

ローソングループの応援で作られている「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」で北海道は12人給付されました。5年度は14人の予定ですが、問い合わせが2月から例年以上に多くありコロナの影響かと考えさせられました。

旭川市、江別市に続き北見市、苫小牧市、小樽市、伊達市とひとり親家庭の子どもを対象に土曜塾を開塾し、また室蘭市を始め母子会で子ども食堂を開店するところが出てきましたがコロナの関係で休塾したり苦勞していたようで数が少しずつもとに戻りつつあるようです。

1. 自主事業

(1) 北海道母子福祉センターの運営と管理

- ・道費補助金も今年度は昨年度と同額でしたが、母子センターの売上は新型コロナウイルスの影響で大打撃を受けてまだ元に戻るのには時間がかかりそうです。

総改築から26年を経過した母子福祉センターの補修箇所は年々増加傾向にあり、また光熱水費の値上がり、食堂原材料費の高騰と頭の痛い問題が山積しています。

令和4年度の施設利用実績は、宿泊421人・貸室136件1,989人・食堂7,036食で、前年度より少し利用客は多くなっています。

平成17年度より有償化された敷地賃借料の支払い、26年を経過した母子福祉センターの修繕費等、施設運営は厳しいものがあります。

職員10人(事務職1人・管理人2人・臨時2人・用務員1人・調理員3人・臨時1人)が従事。

(2) 北海道母子福祉振興基金事業

- ・今年度も(財)北海道新聞社会福祉振興基金さん・(株)北洋銀行さん・(一般社団)北海道CGC緑と心の基金さんの助成に道母連の果実収入を加え、母子家庭等の高校生313人に1人年額6万円の奨学金を給付。

(昭和51.4.1～令和4.3.31 通算45年 延10,777人)

道内経済は一向に回復せず、母子家庭の母の雇用形態は非正規雇用が多く不安定で、この奨学金の給付は母子ともに大変喜ばれています。

(3) 特別生活資金貸付 貸付原資額 15,000万円

貸付期間 11月1日から翌3月末日

貸付実績 単位会20件 1,345万円貸付

- ・昭和54年度から始まった冬季期間の灯油代貸付原資額は19,500万円でしたが、平成19年に原資額4,500万円を減額され15,000万円になる。

(4) カフェテラスBoren 新千歳空港2Fセンタープラザに平成4年7月1日オープン

職員5人、年間営業日数365日

令和4年度の売上総額は、3,900万円超となりました。

各関係機関とも連携を深め、周囲の状況を把握し工夫を加えることにより、売上増を図るよう努力してまいりますが、令和2年2月からの新型コロナウイルスの影響で苦しい運営となっていました。4年度の売り上げは久しぶりで予算を上回りました。

2. 補助事業

(1) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（道補助事業）

平成28年11月より貸付事業開始

ひとり親家庭に入学準備金50万円21件累計272件、就職準備金20万円27件累計

190件5年間就労すると償還免除のため利用者が増えている。

令和3年12月より住宅支援資金の貸付事業開始。令和5年3月31日付で14件に貸付。貸付最長1年以内に就業、1年間就労すると償還免除になる。今年度9件の償還免除が見込まれる。

3. 委託事業

(1) 道庁本庁舎及び公共施設清掃事業委託（9施設、15ヶ所）

・昭和43年4月1日より道本庁舎、道庁別館、北海道公立大学法人札幌医科大学校舎、道立心身障害者総合相談所及び中央児童相談所、道立子ども総合医療療育センター、庁舎内公共施設、道委託など9ヶ所、諸委託6ヶ所 計15ヶ所の一般清掃受託。

稼働人員37人（内事務職1人）・清掃面積 58,396.14㎡ 稼働日数244日

それぞれの職場に若い母子家庭の母が就労できるように一層の職場拡充に努力して来た

(2) 道立病院院内保育所 保育業務委託（道立病院3ヶ所）

保育所1ヶ所 江差町

児童在籍数6人 保育士・臨時保育士4人・事務職の1人が勤務

昭和53年度より受託

(3) 母子家庭等就業・自立支援センター事業委託

平成23年10月1日より道央圏域の母子家庭等就業・自立支援センター事業を道と室蘭市受託。胆振・日高・石狩・後志と広範囲な地域を巡回特別相談等で訪問し就労に結びつくよう努力している。

センター長・就業相談員・促進員計3人

4. 3部の報告

事業部 部長 甲谷 由美子

4年度は自主事業としての頒布事業はホームロールの取り扱いは1546.5ケースでした。3月からの値上げに皆さん買い上げが急増しました。

めんつゆもは717本で1000本に届きませんでした。こちらも4月からの値上げです。来年度もこのほかサンセイル・ちふれ化粧品・母子福祉増進会などの商品販売に力を入れたいと思います。また来年度も母子福祉センター・カフェテラスBorenのPRをお願いします。

研修部 部長 半田 るり子

今年度も会員の減少に歯止めがかかりませんでした、父子家庭も増えている現状にどのようにしたら魅力あるひとり親家庭の団体になれるか考えていきたいと思えます。

広報部 部長 安達 史子

道母連と地域会員を結ぶ役割を果たす「道母連だより」を今年度も97号、98号の2回（4年9月、5年1月）発行することができました。

新型コロナウイルスの影響で編集会議も出来ず、原稿の依頼もどうしたらよいか暗中模索の1年でしたが、97号では東北・北海道地区研修大会の様子、知事の 花束贈呈が1面を飾りました。

5. 監査執行

(1) 道母連内部監査

2022年 5/30 令和3年度決算監査 監査2名外部監事1名により執行

2022年10/25 令和4年度第1・4半期第2・4半期会計監査(2022年4月～9月) //

2023年 1/23 令和4年度第3・4半期(R2年10月～9月) // // により執行

6. 研修事業の主催と参加・後援

(1) 令和4年度地区母連母子寡婦福祉研修会及び4ブロック研修会 別表No.3参照
5会場に208名参加

(2) 5/18 令和4年度北海道優良母子家庭表彰式 北海道善行賞 受賞者11名 知事会議室

(3) 9/3・4 令和4年度第66回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会

於 定山溪万世閣ホテルミリオネ 東北6県北海道350名参加

(4) 6/7 創立65周年第73回北海道女性大会 於 道民活動センター 畑理事長出席

(5) 10/13 令和5年度団体要望 於 道議会・道保健福祉部 畑理事長他4人

(6) 11/5 令和4年度全国母子寡婦福祉研修大会 於 滋賀県/県民ホール オンライン大会
北海道より原 順子会長 研修討議発表者

(7) 5.3/12 全国指導者研修会 於 品川きゅりあん 北海道より就業支援事業発表で藤本
センター長 畑理事長・事務局1名参加

※ 8/7 12/4・5.3/29 ライオンズクラブ国際協会331-A地区より石狩3空知地区へ食糧支援
100箱づつ及び小・中学校新入生へ入学祝い品

※ 地区より喜びと感謝の令状などが届いています。

7. 会 議 於 北海道母子福祉センター

理事会 4回・評議員会 4回

- (1) 4/25 ① 第276回(令和4年度第1回)理事会 理事6名・監事1名
② 4年度第1回評議員会 評議員10名
社会福祉充実計画の追加について他
- (2) 6/15 第277回(令和4年度第2回)理事会 理事6名監事1名出席
令和3年度決算・4年度予算について他
- 6/28 ① ② 令和4年度第2回定時評議員会・第1回地区母連会長会議 評議員10名
地区母連会長4名
令和3年度決算・4年度予算について他
- (3) 10/27 ① 第278回(令和4年度第3回)理事会 理事6名・監事1名
② 第3回定時評議員会 評議員9名
令和4年度第1・4半期第2・4半期事業経過・会計報告他
- (4) 5・1/27 第279回(令和4年度第4回)理事会 理事6名・監事2名
② 令和4年度第4回定時評議員会 評議員9名
令和4年度第3・4半期事業経過・会計報告
令和4年度事業計画・予算案案に就いて他

8. その他委員会 4回 於 北海道母子福祉センター

- (1) 6/1・2 令和4年度東北・北海道地区研修大会打ち合わせ会 東北6県・北海道会長他17名
- (2) 7/22 令和4年度東北・北海道地区研修大会準備委員会 準備委員11名出席
- (3) 8/8 " 実行委員会 実行委員13名出席
- (4) 9/2 " 実行委員会 実行委員10名出席
- (5) 9/5・6・7・8・12・13 道母連だより編集 安達編集部長・アイワード印刷工藤部長
- (6) 12/2・7・16 " "
- (7) 11/11・12・12/5 東北・北海道地区研修大会報告書、作成、編集のため
畑理事長他委員3名
- (8) 10/13 令和4年度給与委員会 委員5名 オブザーバー1名出席
- (9) 5.3/24 令和5年度内部奨学金委員会 委員5名・オブザーバー3名出席

9. 渉外事務打ち合わせ他

- (1) 10/23 令和5年度「団体政策懇談会」 道議会自由民主党会議室
畑理事長含・理事・職員6名出席